

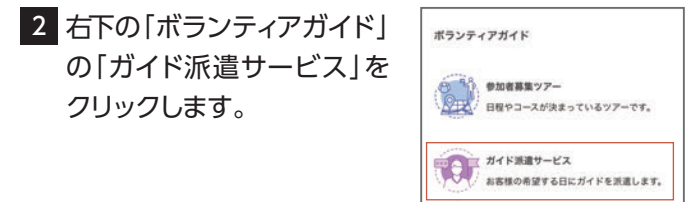
港区観光ボランティアの会

港区観光ボランティアの会は、港区が実施している育成講座を修了した港区公認のガイドで作られている会です。「広報みなと」などで募集する「参加者募集ツアー」と、お客様の希望する日時にガイドを派遣する「ガイド派遣サービス」を提供しています。詳細は、下記をご覧ください。

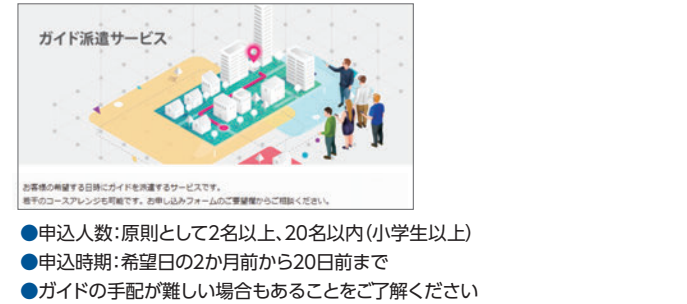
「港区観光協会」ホームページ
(http://www.visit-minato-city.tokyo/ja-jp/)

ガイド派遣サービス申込方法

1 港区観光協会ホームページにアクセスします。



2 右下の「ボランティアガイド」の「ガイド派遣サービス」をクリックします。



ガイドは、港区南青山のJUNKO KOSHINO デザイン監修の法被を着用してご案内します。



本誌記載の情報は、発行後に変更になる場合もございますので、お出かけの際には、お電話等で事前にご確認いただくことをお勧めいたします。

問合せ先 港区観光協会 ボランティアガイド担当 03-6809-5514(平日9～17時)

発行 一般社団法人 港区観光協会 東京都港区芝5-36-4

編集 港区観光ボランティアの会 発行年月 令和7年3月

a

六本木 軍隊の街から アートの街へ

六本木という地名の由来は定かではありません。この辺りに、6本の松の木があったからという説。上杉、朽木、高木、青木、片桐、一柳の木の付く大名屋敷が周辺にあったからという説などがあります。

明治時代、周辺一帯は大名屋敷の広い土地に恵まれていた。現在の東京ミッドタウン①には大日本帝国陸軍の歩兵第一連隊が、国立新美術館②には歩兵第三連隊が置かれていました。昭和11年(1936)、2.26事件のときはこの2つの連隊から多くの兵隊が駆り出されました。昭和20年(1945)まで、軍隊の街として発展を遂げていたのです。

終戦後、アメリカ進駐軍が歩兵第一連隊だった地を接収し、将校宿舎として使いました。その影響でアメリカ兵やアメリカ人向けのクラブやバーなど、深夜まで営業する飲食店が多く進出し、賑わいをみせました。日本人の軍隊の街からアメリカ人の軍隊の街へと変貌を遂げていったのです。

昭和35年(1960)、霞ヶ関にあった防衛庁本庁が現在の東京ミッドタウンに移転。平成12年(2000)に市ヶ谷駐屯地に統廃合されるまで、ここが本拠地でした。また、平成19年(2007)にオープンした国立新美術館の前身は、歩兵第三連隊のあと東京大学生産技術研究所の前身は、歩兵第三連隊のあと東京大学生産技術研究所として使われ、兵舎の一部が美術館別館として残っています。

現在は国立新美術館と、東京ミッドタウンのサントリー美術館、六本木ヒルズ③の森美術館を結んで「六本木アートトライアングル」と呼ばれ、アートの街に生まれ変わっています。



b

なぜ港区に大使館が多いのか?

日本にある大使館の過半数の80か国あまりの大使館が港区にあり、その約半分が麻布エリアに集中しています。それは次のような歴史的な背景があります。

幕末には多くの外国の船が、開国を求めて日本を訪れるようになりました。ペリーは嘉永6年(1853)に黒船で浦賀に来航し、翌年に再来航して日米和親条約を横浜で結び、下田と函館が開港されました。

その後、下田に赴任したアメリカ総領事のハリスが幕府と日米修好通商条約を結び、麻布山善福寺⑥に初めての公使館を開きました。続いて、イギリスが高輪の東禅寺⑥2、フランスが三田の済海寺⑥3、オランダが芝の西応寺⑥4、プロイセン(ドイツ北部)が麻布の春桃院⑥5など、場所が便利で広い土地の港区のお寺に公使館が開かれました。



東禅寺 日本初のイギリス公使館が置かれた

明治に入ると、多くの大名屋敷が空き地になったので、そこを大使館として使うようになりました。母国と行き来する横浜に近いのと、日当たりのいい高台の広い土地が好まれたようです。政府としても、まとまっている方が警備しやすいという面もあったようです。

今では、普通のオフィスの一室を大使館にしているところも多くなっています。



ウクライナ大使館

c

麻布十番商店街めぐり

麻布十番商店街は、300年あまりの歴史を持つ商店街です。江戸時代に古川の改修工事を行ったとき、十番目の工区だったことから麻布十番の名がついたと言われています。

平成12年(2000)、陸の孤島だった麻布十番に地下鉄が通ったときに、アーケードを撤去して解放感のある商店街になりました。今でも個人商店が多く、六本木ヒルズのNEWに対して麻布十番はOLDの対比を味わえるのも、この商店街の魅力です。

- C1 たぬき煎餅**
昭和3年創業で煎餅業界では唯一宮内省御用達の指定を受けました。毎日店内で手作業で直焼「たぬき煎餅」を焼いています。
- C2 浪花家総本店**
明治42年創業で、たい焼き店の元祖と言われています。一匹ずつの焼き型で手焼きをしており、あんは10勝産の特別なものを使用しています。
- C3 豆源**
慶応元年創業当時から麻布十番に店を構える老舗です。店内には約80種類の豆菓子・米菓があり、売れ筋ランキング1位は「おとぼけ豆」です。
- C4 絵でぬぐい 麻の葉**
昭和60年に創業。昔ながらの日本の伝統の技で染められた300種類以上のオリジナル手ぬぐいがあり歌舞伎や浮世絵といった柄が楽しめます。
- C5 小林玩具店**
江戸末期に開業した老舗。定休日もウィンドーのぞけるようにシャッターを閉めず、外国人には日本土産に小さなダルマが人気とか。
- C6 紀文堂**
明治43年に創業し、大正時代に人形焼きを始め、昭和30年代にワッフルを始めました。手作りしている様子をお店の奥で見られます。(令和8年まで建替中)
- C7 万華鏡専門店 カレイドスコープ昔館**
元は「昔館」というカフェでしたが、万華鏡専門店にリニューアルして開業しました。大きくて高価なものから、キーホルダーの万華鏡までさまざまです。
- C8 麻布 香雅堂**
約200年の歴史を持つ京都の香舖の系譜。東京は麻布という街で得た30年余の経験を活かし、伝統と革新が共存した感性による和のかおりのご提案を行います。



港区 まち歩き C エリア コースマップ

麻布 AZABU / ROPPONGI

六本木



- COURSE C1 大使館めぐり 西/元麻布コース
- COURSE C2 大使館めぐり 南麻布コース
- COURSE C3 六本木コース
- COURSE C4 麻布十番コース

港区観光協会

COURSE C1 大使館めぐり・西/元麻布コース
(大使館の中には入れません)

11 ウクライナ大使館

1991年旧ソ連崩壊により独立した黒海に面した国で、ヨーロッパの穀倉として知られてきました。



12 ルーマニア大使館

ローマ人の国という国名で旧ソ連の同盟国でしたが、チャウシェク独裁政権崩壊後に民主化されました。



13 ギリシャ共和国大使館

古代ギリシャの遺跡やエーゲ海の風光明媚な島々など、観光資源が豊富です。



14 中華人民共和国大使館

テレビ朝日通り沿いに続く壁面には、中国を紹介する絵や写真が掲示されています。



15 サンマリノ共和国大使館

イタリアの中にある世界最古の共和国。(紀元301年～)軍隊のない平和な国です。



16 リトアニア共和国大使館

元麻布の住宅地にあるマンション風の建物です。戦時中に大量のビザを発行してユダヤ系難民を救った杉原千鶴が知られています。



17 西町インターナショナルスクール

昭和24年(1949)松方種子により創立され、多文化教育を実践しています。校舎の一部には大正10年ヴォーリス設計の松方正熊邸がそのまま使用されています。



18 オーストリア共和国大使館

暗闇坂の途中にある茶色のレンガタイルの建物です。樅文彦の設計により1974年に完成しました。音楽の都ウィーンやザルツブルクで有名です。



19 十番稲荷神社

末広神社と竹長稲荷神社が戦災で焼失し、昭和25年(1950)に現在の場所へ移転し、合併しました。11月には港区で唯一、西の市が開催されます。



COURSE C2 大使館めぐり・南麻布コース
(大使館の中には入れません)

21 ノルウェー大使館

閑静な住宅地にある大使館で、入り口はスイス大使館と向かい合っています。豊かな自然に恵まれ、オーロラとフィヨルドが有名です。



22 スイス連邦大使館

観光や金融で特に知られるスイスです。ノルウェーと共にEUには加盟せず、中立を保っています。



23 ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館

旧ユーゴスラビアから1993年に独立した国で、紺地に黄色い星の国旗は、EU旗を模して長野オリンピックに間に合うように制定されました。



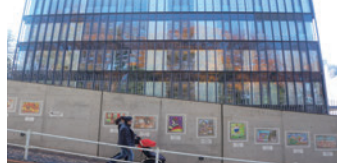
24 有栖川宮記念公園

江戸時代は盛岡藩南部家の下屋敷でした。明治に入り有栖川宮威仁親王の御用地になり、その後、東京市に賜与されました。今は港区に移管され、多くの人に親しまれています。



25 ドイツ連邦共和国大使館

戦後、日本政府から以前大使館があった永田町の代替地として現在の場所を提供され、移転しました。南部坂沿いの壁には色々な展示がされていて、楽しませてくれます。



26 EUハウス

EUの日本における代表部が入っている建物です。銅板に覆われた建物は2011年竣工した新しいビルで、窓やテラスのデザインが個々に異なり、欧州の多様性を表していると言われています。



27 パキスタン・イスラム共和国大使館

近代的な建物の大使館です。2014年史上最年少の17歳でノーベル平和賞を受けたマララ・ユスザイの母国です。



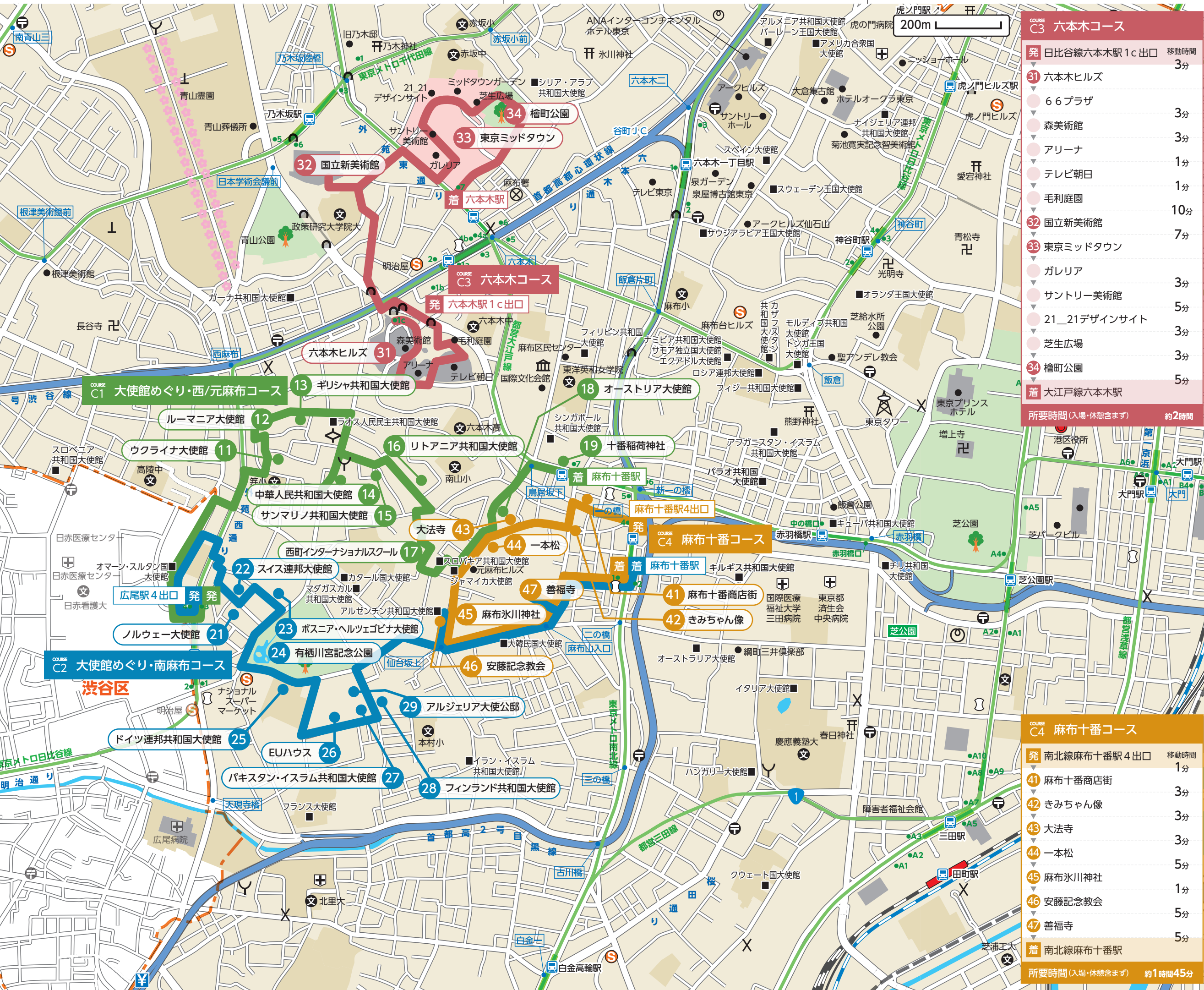
28 フィンランド共和国大使館

ムーミン、サンタクロースで有名な北欧の国の大使館で、広い前庭のあるシンプルな建物です。



COURSE C1 大使館めぐり・西/元麻布コース		
発 日比谷線広尾駅4出口	移動時間	3分
オマーン・スルタン国大使館		5分
11 ウクライナ大使館		3分
12 ルーマニア大使館		3分
13 ギリシャ共和国大使館		1分
ラオス人民民主共和国大使館		5分
14 中華人民共和国大使館		5分
15 サンマリノ共和国大使館		3分
16 リトアニア共和国大使館		5分
17 西町インターナショナルスクール		1分
スロバキア共和国大使館		5分
ジャマイカ大使館		5分
18 オーストリア共和国大使館		5分
19 十番稲荷神社		5分
着 大江戸線麻布十番駅		
所要時間(入場・休憩含まず)	約2時間	

COURSE C2 大使館めぐり・南麻布コース		
発 日比谷線広尾駅4出口	移動時間	3分
オマーン・スルタン国大使館		5分
21 ノルウェー大使館		1分
22 スイス連邦大使館		3分
23 ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館		5分
24 有栖川宮記念公園		3分
25 ドイツ連邦共和国大使館		5分
26 EUハウス		3分
27 パキスタン・イスラム共和国大使館		1分
28 フィンランド共和国大使館		1分
29 アルジェリア大使公邸		5分
アルゼンチン共和国大使館		5分
大韓民国大使館		3分
善福寺		5分
着 南北線麻布十番駅		
所要時間(入場・休憩含まず)	約2時間	



COURSE C3 六本木コース		
発 日比谷線六本木駅1c出口	移動時間	3分
31 六本木ヒルズ		3分
66 プラザ		3分
森美術館		1分
アリーナ		1分
テレビ朝日		1分
毛利庭園		10分
32 国立新美術館		7分
33 東京ミッドタウン		
ガレリア		3分
サントリー美術館		5分
21_21デザインサイト		3分
芝生広場		3分
34 檜町公園		5分
着 大江戸線六本木駅		
所要時間(入場・休憩含まず)	約2時間	

COURSE C3 六本木コース

31 六本木ヒルズ

平成15年(2003)に開業した、再開発複合施設です。オフィス、住宅、美術館、映画館、ホテルなどで構成。高さ238mの森タワーを中心にして、歴史と時代の最先端が同居するパワーに溢れた街です。



●66プラザ

巨大な蜘蛛の彫刻「ママン」が目玉を引く広場です。待合スペースや憩いの場として利用されています。



●森美術館&TOKYO CITY VIEW

森タワー53階にある国際的な現代アートの美術館です。アートや建築、デザイン等独自の視点で多彩な展覧会を企画。会期中は22時まで開館しています。(火曜を除く)52階と屋上にある展望台「TOKYO CITY VIEW」は、東京の街並みを一望できます。

●六本木ヒルズアリーナ

巨大な開閉式屋根を持つ、マルチなエンターテインメントスペースです。六本木アートナイトのメイン会場、夏の盆踊りなど、六本木ヒルズらしいワールドワイドなイベントが数多く開催されています。

●テレビ朝日

テレビ朝日本社1階アトリウムには、同局の人気番組「ドラえもん」「クレヨンしんちゃん」のコーナーのほか、グッズショップやカフェもあり、子供から大人まで楽しめます。



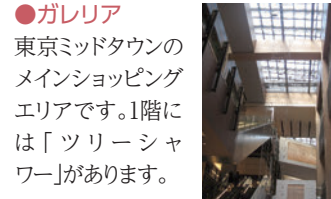
32 国立新美術館

平成19年(2007)に開館した、日本で5番目の国立美術館であり、美術品を收藏しない新しいタイプの美術館です。建築設計は黒川紀章が担当し、「森の中の美術館」をコンセプトとしています。美しいガラスのカーテンウォールが特徴です。



33 東京ミッドタウン

防衛庁跡地に平成19年(2007)に開業した、再開発複合施設です。ミッドタウン・タワーは248m、その周りを囲むように高さの異なるビルが、日本庭園をイメージして配置されています。



●ガレリア

東京ミッドタウンのメインショッピングエリアです。1階には「ツリーシャワー」があります。

●サントリー美術館

ガレリア3階にある和の要素溢れる美術館です。茶室「玄鳥庵」では、指定日にお茶をいただくこともできます。

●21_21 DESIGN SIGHT

安藤忠雄設計、三宅一生が創立者となってつくられた、デザインの展示施設です。美しい三角の鉄板屋根は、一枚の布のように造形されており、高度な技術により実現しました。



COURSE C4 麻布十番コース

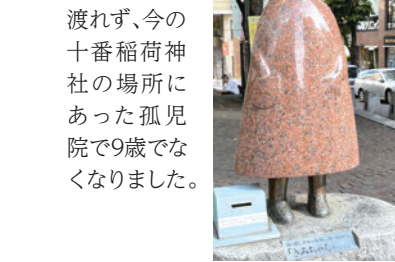
41 麻布十番商店街

麻布十番商店街には、江戸時代から続く老舗飲食店や、現代的なカフェやショップなど、300以上の店舗が軒を連ねています。下町的な雰囲気がありながら、周辺には各国の大使館があり、国際色が豊かです。8月の納涼まつりは、人気のイベントになっています。



42 きみちゃん像

野口雨情作詞の赤い靴の女の子のモデルとなったきみちゃんの像です。実際には結核のため船でアメリカに渡れず、今の十番稲荷神社の場所にあった孤児院で蔵でなくなりました。



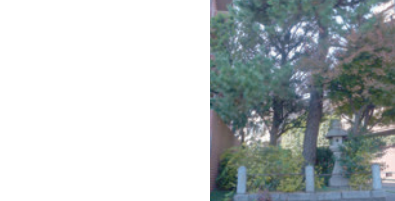
43 大法寺

慶長2年(1597)に創建されました。大黒天の小槌を持ち、弁財天の髪をいただき、背には毘沙門天の鎧をつけている、三神具足大黒黒天の尊像を祀っています。



44 一本松

平将門を討伐にきた源経基が、将門の屋敷内を内偵しての帰り道、脱いだ衣服をかけたのがこの一本松と言われています。



45 麻布氷川神社

天慶(938)の年、源経基が創建した。江戸時代は徳川將軍家の尊信も篤く、江戸七氷川とされました。アニメ「セーラムーン」の聖地としても有名です。



46 安藤記念教会

初代ハワイ総領事であった安藤太郎が、自宅を日本メソジスト教会安藤記念講義所として献げました。大谷石造りで、ステンドグラスは小川三知が製作しました。



47 善福寺

弘法大師が約1200年前に開山した、23区内では浅草寺に次いで古い寺院です。親鸞聖人が訪れた際に、真言宗から浄土真宗に改宗しました。米国初代公使館が置かれ、福沢諭吉の墓があり、樹齢750年を越す逆さいちょうは天然記念物です。

